

北見

ここが見どころ!

北見 フラワー パラダイス

世界の花85種・約3万本が植えられた広大な丘陵公園。28ヘクタールにおよぶ山一面に、季節の花が次々と咲き誇ります。天気が良ければ、丘の上から大雪山系や阿寒方面を一望でき、雄大な景色も楽しめます。

営業日時 10月20日(土)まで。
9時～16時
所在地 北見市若松41
詳細 管理事務所
☎(0157) 61-3251

色とりどりの花と鮮やかな緑、雄大な景色を一度に満喫!



↑6月に見ごろを迎えるポタンの花。

6月はポタンやハマナス、ハナショウブが見ごろ! 9月の紅葉の時期まで季節の花や自然が楽しめます。入園は無料ですので、ぜひお越しください。

北見観光協会 辻直子さん



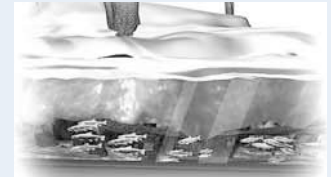
注目!

7/7(土)オープン予定

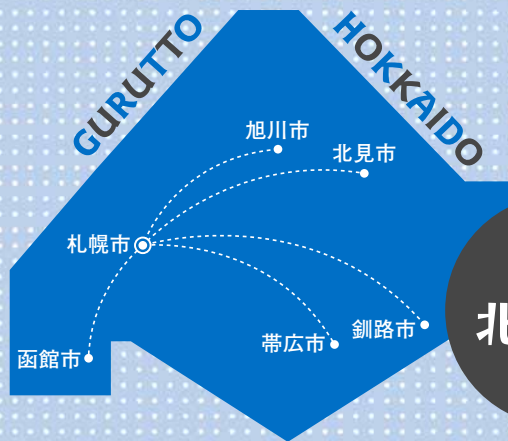
「山の水族館」が リニューアル!

東京都の「サンシャイン水族館」を手掛けた中村元氏が総合企画。滝壺の底を見上げながら魚を観察できる日本初の水槽や、温泉水で成長した体長1.8mを超える肺魚など、小規模ながらも他の水族館にはない仕掛けや工夫がいっぱいです。

営業日時 7月7日(土)から。9時～17時
所在地 北見市留辺蘂町松山1
費用 670円。中学生440円、小学生300円
詳細 泉夢林の館 ☎(0157) 45-3373



「川が凍る水槽」。冬になると水槽の水が自然に凍結し、氷の下で泳ぐ魚が見られる。世界初の試み。



ぐるっと
北・海・道
拡大版

この夏、北海道

函館

ここが見どころ!

市民創作 函館 野外劇

五稜郭公園で行われる、国内最大規模の歴史舞台劇です。約500人の函館市民が携わり、ペリー来航による開港や、土方歳三が没した箱館戦争、石川啄木の生涯など、函館に関わりの深い人々の物語を上演。今年で25年目の節目を迎える、函館の夏の夜を盛り上げる一大イベントです。

日時 7月の金・土曜、22日(日)、29日(日)、8月10日(金)、11日(土)
19時40分～20時55分 会場 五稜郭公園(函館市五稜郭町)
費用 当日券2,000円。高・短・大学生1,000円、小中学生500円。
前売りあり 詳細 市民創作「函館野外劇」の会 ☎(0138) 56-8601



↑舞台は五稜郭の土手や堀。屋形船や馬が登場する演出も。

釧路

ここが見どころ!

丹頂鶴自然公園

国の特別天然記念物、タンチョウが間近で見られる!



←園内には、小川や森などがあり、タンチョウがすみやすい環境が整っている。

絶滅の危機にあるタンチョウを保護し、繁殖させるために造られた公園。現在は18羽のタンチョウが自然に近い状態で飼育されています。毎年5月の中旬ごろに卵がふ化。生まれたばかりの愛らしいヒナの姿が見られるかも?

営業日時 年末年始を除き通年営業。9時～18時(10月9日(火)～来年4月9日(火)は16時まで) 所在地 釧路市鶴丘112 費用 460円。小中学生110円 詳細 公園事務所 ☎(0154) 56-2219